

市民の声



このコーナーでは、市民のみなさまから議会に寄せられたご意見等についてご紹介します。

議会だよりについて

最近、行政のことを某新聞等が色々書きすぎて解りにくくなっている。事難しく感じる。議会だよりは、質問も答弁も略して載せてあるが読みやすい。

議会の内容を詳しく知りたければ、会議録が図書館等にも置いてあるので見てほしい。傍聴に行きたくても行けない人は、議会だよりがなければ解らないではありませんか。今のような簡単な方が解りやすい。

市民病院について

都会の病院にひけはとらない最高の設備。院内外とも感じが良い。ただ、立地条件が悪い。交通の便が悪いので気軽に行けない。入院しても家族（高齢者）の人が難儀している。今のバス路線では患者は増えないと思う。

市民病院は不採算部門があるので赤字は当然であるが、少しでも患者が利用しやすい体制をつくってほしい。

石田町女性

※ご希望により、お名前は掲載していません。

お知らせ

市長行政報告・一般質問の音声を聞くことができます！

壱岐市ホームページ (<http://www.city.iki.nagasaki.jp>) 内の市議会のコーナーを検索すると、平成20年第4回定例会（12月5日開会・12月19日閉会）の市長行政報告および一般質問の音声を聞くことができます。市長や議員の生の声をあなたも聞いてみませんか？

また、市議会会議録は議会事務局、市役所本庁（総務課）、各庁舎（市民生活班）、各町図書館で閲覧することができます。議会でどのような議論がなされているのかを知ることができますので、ぜひご利用ください。

編集後記

昨年を表す一文字は、「変」でした。この一文字が象徴するように市民皆様をはじめ、あらゆる産業に影響の大きかった燃油価格高騰「変」動は特に大変厳しいものでした。また、世界に目をやると「チェンジ（変革）」を唱えたオバマ氏は、黒人初のアメリカ次期大統領選に勝利しました。

世界・日本情勢は目まぐるしく日々変わっています。こういう時こそ、壱岐市は牛のようにどっしりと構え、慌てず、焦らず。しかし、牛歩ではなく、スピード感をもってあらゆる課題に立ち向かう闘牛のようなたくましさを目指します。

丑年の今年が市民皆様をはじめ壱岐市にとって素晴らしい年になりますように心から祈念いたします。

（文）鶴瀬和博

議会広報特別委員会
委員長 鶴瀬和博
副委員長 今西菊乃
委員 豊坂敏文

委員 市山和幸
委員 深見義輝
委員 町田光浩



元気な子に育ててね！

